

三陸沿岸道路専用「公共プラント」上棟式 開催状況

概要

三陸沿岸道路は、宮城県仙台市から青森県八戸市の沿岸を結ぶ延長359kmの自動車専用道路です。急峻な地形による急勾配、急カーブを解消し、迅速な救急搬送が可能となるとともに、津波浸水区間を回避することで安全・安心な住民生活に貢献するものと期待されています。

三陸沿岸道路の工事が今後本格化し、生コンクリートの需要が急増する見通しであることから、太田国土交通大臣の指示により、宮古地区において「公共プラント」を新設することになりました。

この度、関係者のご協力により、平成26年9月稼働開始に向け、岩手県内では初となる公共プラント設備の上屋工事に着手する運びとなり、被災地の早期復興とプラント設備の堅固祈願を祈念して、式典が執り行われました。

三陸沿岸道路 三陸沿岸道路専用「公共プラント」上棟式 開催状況

開催日時：平成26年7月2日(水) 9:30～

開催場所：宮古市田老字川向地内



▲位置図



▲完成予想図



▲挨拶(宮古市長代理:副市長 山口 公正)



▲挨拶(岩手県沿岸広域振興局副局長 桐田 教男)



▲挨拶(三陸国道事務所長 永井 浩泰)



▲挨拶(大成建設株式会社東北支店土木部長 西岡 巖)